

がんばる地場産業を 支援します

市内の繊維関係の事業所は、世界的経済危機の影響を受けて苦しい経営を迫られています。

そのような状況の中、本年度、高島織物工業協同組合が新たな販路を広げるために取り組まれる「高性能サイジング設備」導入事業を、市は支援します。

サイジング設備とは

織物は、たて糸とよこ糸からできています。サイジング設備は、織物の準備工程で、織物を織りやすくするために、たて糸の強さを整えるとともに、表面に糊をつけ、毛羽立ちをおさえる機械で、織物組合の工場に設置されている設備を、事業者が共同で利用しています。

織物の産地「高島」 綿クレープは全国シェア80%

高島の織物は、大きく2つに分けることができます。一つは、高島の生産量が全国シェアの約80%を占めるといわれている綿クレープなどの薄物の織物で、表面に凹凸があり、肌触りがよく涼しい素材として、ステテコなど主に衣料系で活用されています。もう一つは、自動車用のベ

ルトやタイヤなどの基布、テント用の帆布の素材など、産業資材として活用されている厚織系の織物です。織物組合の資料では、高島には約1,000台の織機があり、生産高は約55億円です。また、織物業者が約50社、撚糸業者が約100社、さらに出来上がった織物を晒す作業や染色を行う共同の事業場もあり、織物の産地を形成しています。サイジングは織物の準備工程であり、いずれの業種にも関係することから、市では、産地全体の基盤を強化することにながらものと考えています。

販路拡大に取り組む 大学との連携「彼テコ」が話題に

織物組合では、販路を開拓するために、東京で開催される日本で最大の繊維の見本市である「ジャパンクリエーション」に出展しているほか、

展示会「ビワタカシマ素材展」を大阪と東京で開催しています。展示会では、大学との共同製作により、女子学生がデザインした「〜彼テコ〜」彼氏にはかせたいステテコ」が話題になり、流通大手から商談が入るなど、新商品の開発提案に取り組んでいます。

新しいサイジング設備が どうして必要？

メーカーとの商談では、新商品の提案を求められることが多くありますが、組合のサイジング設備は老朽化していて、せっかくの商談にも対応することができません。今回、導入するサイジング設備は、例えば綿糸と化学繊維のように2種類の糸を同時に糊付けすることができ、従来



サイジング設備



大学との共同製作「〜彼テコ〜彼氏にはかせたいステテコ」

のよこ糸の工夫に加え、たて糸にも工夫することができ、新商品の開発提案にも弾みがつきます。

市内の繊維関係の事業所では、世界的な経済危機の余波を受け、今なお雇用調整を余儀なくされている所もあります。新商品を開発し新たな販路を開拓することにより、さらなる発展を目指す地場産業の頑張りを、市も精一杯応援します。

●地場産業活力強化基盤整備事業
高島織物工業協同組合高性能サイジング機械導入事業
▼補助限度額 80,000千円

問 商工振興課

☎(25) 8514

カラダをチェック！

人間ドック・生活習慣病予防健診 のご案内

生活習慣病は多くの場合、自覚症状がなく長時間をかけて発病にいたるといわれています。この生活習慣病を予防するためには「栄養・運動・休養」のバランスのとれたものを行うことがまず大切ですが、自分の健康度を知ら上で定期的に健康診断を受けるなど、日頃からの健康管理も大切です。

当院の人間ドックでは、熟練した医師が診察を行い、放射線科・外科・眼科では専門医が診察・診断を行います。自分の健康は自分で守る時代へと変わりつつある現在、一度ご自身の体をチェックしてみてはいかがでしょうか？

▼検査日時

月曜日～金曜日（祝日を除く）
8時10分～11時30分
（終了時間は状況によって変わります）

▼予約方法

人間ドック、生活習慣病予防健診はすべて予約制です。
公立高島総合病院 地域連携室にお越しいただくか、電話でご予約ください。

問・市公立高島総合病院

☎(36) 02200（代表）
地域連携室 健診担当係

検査料金

- 生活習慣病予防健診 18,000円
- 人間ドック 27,160円
- ＜女性希望者＞
- 乳がん検診49歳以下（乳房X線2方向） 5,365円
- 乳がん検診50歳以上（乳房X線1方向） 3,434円
- 子宮がん検診 2,100円

ほかオプション検査あり。

★加入されている健康保険組合やお勤め先などによっては、一定条件で助成制度を設けているところもありますので、ご確認ください。

★検査内容など詳しくは、公立高島総合病院地域連携室までお問合せください。

歯科・歯科口腔外科医師 が就任しました

山田 理浩 医師

この度、歯科口腔外科医長として着任いたしました。市民の皆さまの口の中の健康を担うべく診療に励んでいく所存です。口には「歯」以外にも「唇」「舌」「歯肉」「頬粘膜」「顎関節」と色々な部位があり、口腔外科では専門的治療を行っています。お口まわりで気になることがありましたら、まずはお気軽にご相談ください。

歯科・歯科口腔外科から 専門的口腔ケアのすすめ

当院では、院内の看護師・歯科医師・歯科衛生士・言語聴覚士が連携し下記のような入院患者さんを中心に専門的口腔ケアを行っています。

口の中を快適で清潔にすることは、美味しく食事を摂ることのほかに、肺炎や口臭の予防、虫歯や歯周病の悪化防止や飲み込み機能の改善、また全身状態の改善にもつながります。

▶対 象（入院患者）

- ・誤嚥性肺炎の方
- ・摂食嚥下障害（嚥んだり、飲み込んだりが困難な状態）の方
- ・糖尿病の方
- ・脳梗塞、脳出血などの脳血管障害の方
- ・人工呼吸器など挿管中の方
- ・床ずれがある方
- ・口腔乾燥が著しい方
- ・その他専門的ケアを必要とされる方、希望される方

▶申込方法

対象の方に、入院された時に専門的口腔ケア実施の希望の有無を伺います。

▶負担金 保健診療の範囲内で対応